

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第9号

2024.4.30

教わったことを生かして「交通安全」「命を守ろう」！～交通安全教室～

26日の交通安全教室では、美郷交番〇〇所長さんと大仙警察署交通課の〇〇さんを講師にお招きし、交通安全に関わる座学と実際の場面を想定した実技演習を行いました。

1・2年生は、横断歩道を渡る時のポイントを次のように教わりました。



- ①しっかり止まって、「右・左・右」
- ②信号が「青」でも注意して。車や自転車が止まっているかを確認して
 - ☆「道路は危険な場所。『飛び出さない!』『遊ばない!』」
 - ☆「自分の体は、自分で守りましょう!」

3～6年生は、自転車を安全に利用するポイントを次のように教わりました。



- ①歩道では歩いている人が優先!歩いている人の迷惑にならないように
- ②交差点では一時停止。渡る時は「押して渡ること」
- ③暗くなってきたら、早めにライトを
 - ☆「並列運転」は、事故の危険性が高まります。一列で走行しよう!
 - ☆「ながら運転」(例:食べながら、飲みながら等)はとても危険!
 - ☆「ヘルメット」をきちんとかぶりましょう!

実技に取り組んだ子どもたちは、歩き方・自転車ともに、いつも以上に、安全確認をしっかりやることを心がけていました。登下校時や放課後、休日の場面でも、自分の命を守るためには、「安全確認」が大切となりますので、これからも必ず実践してほしいものです。

昨年度から、自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化されました。当日の実技演習では、ヘルメットを準備していた子どもたちが、全体の3割程度でした。(実際に持っている子どもたちは、もっと多いようですが…)また、子どもたちが、町内で自転車利用する際、中学生に比べてヘルメット着用率が低い場面も見受けられます。

ヘルメットの着用は、いざというときの保険となります。ご家庭におかれましては、「ヘルメットの着用」にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



自転車の点検をしていただきました!



当日は、学校に近い子どもたちが自転車を持ってきてくれました。その20台あまりの自転車を鍵田の高見自転車店の〇〇さんが点検してくださいました。ブレーキ・タイヤ・反射材・車体・ライト等をていねいに点検していただいた高見さんからは「春先は、自転車の空気圧が足りない自転車が多く見られること」「点検ポイントは限られているので、保護者の方からも時々見ていただきたいということ」の2点をアドバイスしていただきました。子どもたちのために点検をしていただき、誠にありがとうございました。